

麻痺手／麻痺側下肢を使用して、
病前の生活行為に挑戦する！運動機能回復アプローチ！

中枢神経疾患に対する 機能回復アプローチ

タナベセラピー

～生活動作・やりたい活動の再獲得に直結した
即時機能回復テクニック～

|商品番号| ME287-S(全3巻・分売不可)

|販売価格| 26,400円(税込・送料別)

機能的プラトーの常識を覆す！

重度片麻痺CIセラピーの実践から生まれた

即時運動回復アプローチ！



実技・解説 田邊 浩文

湘南医療大学大学院 保健医療学研究科 教授
日本CIセラピー研究会代表
タナベセラピー研究会代表

私は長年に渡り、脳卒中片麻痺を対象にCIセラピーを実践してきました。CIセラピーでは自宅や地域社会でのさまざまな活動において麻痺肢の使用を習慣化するように誘導します。対象者が筋緊張異常を伴う痙性麻痺の場合、物品操作あるいは安定した歩行ができず、課題の実践に失敗することが多いです。このような麻痺肢使用の障壁に対して、私は、麻痺側上肢・手指/下肢の潜在的な運動機能を即時に引出すテクニックを多数開発し「タナベセラピー」と名付けました。タナベセラピーは国内のみならず海外にも普及しつつあります。その普及の理由は、即時効果にあります。当事者がやりたい活動ができるようにするための運動機能を即時に回復することができるからです。この映像で学ばれたテクニックを行動心理学アプローチの一助として活用していただければ幸いです。

商品の詳細は裏面へ



テキスト版は 専用申込ページへ！

https://human-press.jp/book_1.html

書籍発売元：ヒューマン・プレス
B5判 136頁(3,400円+税)

視覚に訴える点でDVDは効果的ですが、より深い理解を助けるためには、書籍「効果がみえる中枢神経疾患の再構築アプローチ タナベセラピー」を合わせてご覧ください。



商品詳細・ご注文は通販サイトから… www.japanlaim.co.jp/ ■サンプルムービー配信中

JLC ジャパンライム株式会社 TEL.03(5840)9980 FAX.03(3818)6656
〒113-0033 東京都文京区本郷 5-25-14

ジャパンライム ME287

検索

【お申込み・お支払い方法】○ご希望の商品番号を指定し、電話かハガキ、FAX、もしくはDVD通販サイトにてお申込みください。受注確認後3~6営業日後でお届けします。
○送料は1回につき800円(税込)。○到着日指定で「代金引換(手数料無料)」の宅配便でお送りします。○カード(VISA、MASTER、AMEX、他)もご利用できます(分割も可)。

DVD
VIDEO
ME287
2020.9

中枢神経疾患に対する機能回復アプローチ

タナベセラピー

～生活動作・やりたい活動の再獲得に直結した即時機能回復テクニック～

ME287-1 上肢機能アプローチ | 66分 |

脳卒中後麻痺側上肢に対するアプローチでは、正常な運動を繰り返し行い、異常筋緊張を正常化して正常な生理的同時収縮による運動発揮へと誘導します。上肢機能アプローチは、生活行為を行ないやすくする事前準備として極めて短時間(3分程度)に行うべきです。本編では、異常筋緊張を瞬時に整え、筋出力を増すための促通を瞬時に行うテクニックについて紹介しています。特に重度麻痺手に対する指伸筋の促通は他に類のないテクニックであり是非、習得していただきたいと思います。

内容

- タナベセラピーとは
- 上肢挙上に対するアプローチ
 - 肩関節のアライメント評価と治療について
 - 広背筋の短縮アプローチ
 - 肩甲上腕関節の骨性アライメント調整
 - 肩関節挙上筋の促通(座位・背臥位)
- 前方リーチ動作アプローチ
- 手関節と手指屈筋の筋緊張の亢進と短縮に対するアプローチ
- 指伸筋の促通法
 - 座位 ○ 背臥位
- 手関節背屈の促通法
- 母指・小指対立筋の促通法
- 前腕回内筋・回外筋の促通法
- 手指間・骨間のモビライゼーション
- 指屈筋の促通法
- 頸椎・頸頸部に対するアプローチ



ME287-2 机上課題(物品操作)アプローチ | 48分 |

比較的重度な麻痺手の場合、3つのステップを踏みながら生活行為の実践へと導きます。最初のステップでは、上肢編で紹介した運動機能回復アプローチです。次のステップは、実際の生活行為での使用を想定した物品操作練習、机上課題です。最終ステップは、行動心理学技法を用いてさまざまな実際の生活行為についてチャレンジするように誘導していきます。本編では、運動機能回復を生活行為で実践へと橋渡しする重要なステップとなります。正しい手指の対立動作を運動学習させるためのテープング法やハンドリング方法、対象物の選び方など机上課題のノウハウについて説明しています。

内容

- テープングによるポジショニング
- ハンドリング方法
- 対象物の選択方法
- さまざまな方向へのリーチ誘導
- タナベスパイダースプリントの使用方法
- 指向型課題練習
 - 概要
 - シェーピングトレーニング



ME287-3 下肢機能アプローチ | 54分 |

脳卒中後片麻痺者約80%は歩行が可能と報告されていますが、時間帯に関係なく外出をして、さまざまな目的地に移動できる人は極めて少ないです。異常筋緊張に支配され、非麻痺側優位な立位活動や歩行は、常に転倒リスクを負い、屋外での活動を困難にしています。CIセラピーをはじめとする行動心理学アプローチでは、この「転倒しない自信度」を高めるためのバランス反応の改善を最優先に取り組みます。転倒しない自信が備わることにより屋外活動を目標に掲げた取り組みが成功します。DVDでは、下肢のCIセラピーで行われる指向型課題練習を正常な運動により行えるようにするためのアプローチを中心に紹介しています。即時効果が期待できる内容ですので是非、学んで実践していただきたいと思います。

内容

- 脳卒中片麻痺の下肢に対するアプローチについて
- 麻痺側下肢の機能アプローチ
 - ・ 下肢全体の筋緊張減弱法／下肢の軟部組織の短縮に対するアプローチ／股関節屈筋の短縮に対するアプローチ／足指屈筋群の筋緊張減弱と短縮に対するアプローチ
- 歩行のための準備
 - スイング練習(側臥位・立位) ○ 仰臥位でのハンドリング
- ステップトレーニング
 - ・ 前方へのステップ／側方へのステップ／クロスステップ／後方へのステップ
- 立位・歩行時のハンドリング
 - 骨盤誘導における手のあて方 ○ 交互振り出し歩行の誘導 ○ 骨盤引き上げによる代償動作の抑制 ○ 方向変換の誘導 ○ 横歩き ○ 障害物の通過
- おわりに

